

ピラクロニル・プロピリスルフロン・プロモブチド剤 アッパレ Z (ジャンボ /400FG)	取扱メーカー： 協友アグリ, ホクサン 原体メーカー： 協友アグリ, 住友化学, 住友化学
成分： ピラクロニル5.0% (ジャンボ), 5.0% (FG) プロピリスルフロン〔スルホニルウレア系〕2.25% (ジャンボ), 2.25% (FG) プロモブチド〔酸アミド系〕22.5% (ジャンボ), 22.5% (FG)	性状： 淡褐色粒状, 水溶性バック入り 1バック40g (ジャンボ) 淡褐色粒状 (FG) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

〈共通〉

- アッパレ Z 1 キロ粒剤／フロアブルの頁参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。
- 省力性に優れた拡散性粒剤である。

【使用上のポイント】

〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ノビエの3葉期までに散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に使用するよう注意する。

雑草名	散布適期	
	ジャンボ	FG
ミズアオイ	1葉期まで	
ホタルイ	4葉期まで (但し、直播水稲 は2葉期まで)	4葉期まで (但し、直播水稲 は3葉期まで)
ウリカワ	3葉期まで (但し、直播水稲は2葉期まで)	
ヘラオモダカ ミズガヤツリ	3葉期まで	
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生前～再生始期まで	
エゾノサヤカガサ	2葉期まで	
オモダカ クログワイ	発生前～発生始期まで	
コウキヤガラ	発生始期まで	
シズイ	草丈3cm まで	
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前～発生始	

〈ジャンボ〉

- 散布に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態を保つ。

【薬効・薬害等の注意】

〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。また、本剤散布後の田面水を他作物に灌水しない。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害が生じるおそれがあるので注意する。

〈FG〉

- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので湛水周縁散布をさけ、水田全面に散布する。

【安全対策上の注意】

〈共通〉

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 藻類に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

〈FG〉

- 無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

【適用と使用法】

①アッパレ Z ジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ クログワイ エゾノサヤヌカグサ オモダカ コウキヤガラ シズイ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (400g)	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	1回※
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			

※ビラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

②アッパレ Z 400FG

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 エゾノサヤヌカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	400g	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機による 散布	1回※
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで			

※ビラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内